



クラブ
主題

I'm Y's, and We're Capital Club ~YMCAと共に~

会長 倉見直樹

会長/倉見直樹
副会長/幡南 進
書記/山口雅也・黒木宏知
会計/田中升啓

- 国際主題: I P Ulrik Lauridsen (デンマーク) "Let Your Light Shine" 「輝かそう、あなたの光を」
 アジア太平洋主題: A P Shen Chi-Ming (台湾) "Elegantly Change with New Era" 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
 西日本区主題: R D 田上 正 (熊本むさし) 「原点を知り将来に生かす」 "Know the origin and utilize it in the future!"
 京都部主題: D G 石倉 尚 (京都キャピタル) United by YMCA~YMCAで、ひとつになる~



クラブの未来を創造しよう!!

ドライバー事業委員長 大門和彦

昨年の今頃、ドライバー委員長を仰せつかり早くも1年が経過しました。今となつては、就任時の熱い思いは無くなりましたが、「メンバーを増やす例会運営をする」事だけは今も拘ってやっているつもりです。

今期のEMC委員長の野口さんは私がスポンサーとしてお誘いしたメンバーです。

すっかりクラブにも溶け込み、今迄に無い企画を考え積極的に委員会活動もされています。そんな姿を見てると、何とかEMC委員長として結果を出して欲しいと思っていました。

ドライバー委員会としてもメンバー増強を全面的に出してバックアップしましたが・・・残念な結果に終わりそうです。残すところ2か月となり結果的には1名の増強に落ち着きそうです。ドライバー委員会としての力不足を実感しています。

前回のブリテン原稿にも書きましたが、個人的には今のキャピタルクラブには危機感を感じています。厳しい表現をすると「茹でガエル」です。微減を繰り返し、実感がないまま何とか運営出来ていましたが、そろそろ限界に近いのでは？と感じます。これ以上、一人一人の負担が大きくなると・・・継続出来ないメンバーも出てくるのではないかと思います。少なくとも私も検討している一人だということです。

毎年繰り返される事業をいままで通り継続することも大切です。しかしその事によって負担が大きくクラブ自体が継続できなければ全てがダメになります。クラブとして抜本的な改革が必要な時期に来ているのではないのでしょうか？

そう言った意味で「未来創造委員会」の設置は非常に重要な役割を果たす事になるのではと思います。メンバー全員が納得のいく方向性(未来創造)を皆で議論出来たらいいですね。今回は、ドライバー委員会としての原稿依頼だと思いましたが・・・。すみません。

個人的な意見を書かせて頂きました。キャピタルクラブが好きだから！

今月の聖句



それから、トマスに言われた。「あなたの指をここに当てて、わたしの手を見なさい。また、あなたの手を伸ばし、わたしのわき腹に入れなさい。信じない者ではなく、信じる者になりなさい。」

新約聖書 ヨハネによる福音書20章 27節

解説

十字架上の死後イエスは3日目に復活し弟子たちの前に現れた。しかし、その時その場にいなかった12弟子のひとりにトマスがいた。彼は、その話を聞かされても、その復活した主の手に十字架につけられた時の釘の傷を見、槍で刺されたわき腹のあとに自分の手を入れてみなければ信じることはできないと言った。そんな、トマスの前に現れた復活のイエスが告げた言葉である。

死からの復活ということは誰も簡単に信じることはできない出来事である。

しかし、そのことを信じた人々によってキリスト教は全世界に広まっていったのである。イエスのこの言葉は、信じるということは常識や自分の認識や経験を飛び越えたところにあることを示している。

その後、トマスは、インドに伝道に向かいインドで殉教したと伝えられている。南インドには、トマス派キリスト教と言われる一派が、カトリックが伝わる前から広まっていた。

西日本区
強調月間

5月 Youth Involvement Activities

将来のワイズメンズクラブとYMCAのためにユースの活動を支援しましょう。

清水 淳 Yサ・ユース事業主任 (とやまクラブ)

年間強調
目標JWF

JWFは西日本区維持・存続のための大切な基金です。
ワイズ活動を通じて得られる多くの喜び・感謝を、献金の形で捧げましょう。

川本龍資 JWF管理委員長 (名古屋クラブ)



強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

" TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT "

4月第一例会

2023年4月8日(土) 18:30~21:00 聖護院御殿荘

花見例会

ファンド事業委員長 左近 宏 崇

4月8日(土)18時30分より聖護院御殿荘でお花見例会が開催されました。開花が早かった桜は前日の風雨で散ってしまいましたが、ライトアップされた庭園は花びらの絨毯のようで、それはそれで風情がありました。

倉見会長の開会宣言と挨拶から始まり、クラブから岡本都特別メネットへ贈られた西陣織で織られた岡本尚男さんの肖像画のお披露目とお礼のご挨拶、ゲストで来られたウエストクラブの森田恵三さんからの一言と続きました。

また、椿森次期会長から次期各委員長候補が発表され、各委員長から一言ずつ挨拶もありました。

多くのメネットさんの参加もあり華やかな雰囲気の中、ひとしきり、各テーブルで美味しい鍋料理をつつき、お酒を傾けながら楽しく歓談出来ました。



その後はじまったドライバー委員会考案テーブル対抗の計量ニコニコゲームも終始笑いがおこる大盛り上がりでした。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、記念撮影をして、花見例会は和やかな内にお開きとなりました。ドライバー委員会の皆様有り難うございました。



トゥービークラブ25周年記念例会

副会長 幡 南 進

2023年3月25日(土)ANAクラウンプラザホテルにて、18時、田上正西日本区理事のいきなりのご挨拶で始まりました。小さく和太鼓が響き、すぐ、京都YMCA総理事 加藤俊明様のご挨拶と食前感謝です。

その後すぐ、石倉尚京都部部長の乾杯です。ここまで約15分でしょうか。この展開は初めてです。

次にどのような流れになるのか、出席者全員が息を飲んでいました。一皿の料理が始まるや直ぐに、和楽器の演奏者、和奏人 宴(わそうびとえん)メンバー4人による演奏が始まりました。

- 2 -

4月第二例会

2023年4月18日(火) 19:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

未来創造委員会例会

書記 山 口 雅 也

例会当日の午前中に倉見会長から急な体調不良により例会をお休みされる旨の連絡を受けて、どんな例会になるのかと思いがち、少し早めに会場入りしました。ご挨拶は副会長の幡南さん、次期委員長選任の臨時総会も石倉さんが議長となり滞りなく終えることが出来ました。

さて、本日の未来創造委員会の例会は三役の担当ということで今回は私の受け持ちでした。どのような内容にしようかと考えた挙句、35周年以降に入会した5名の方には、未来創造委員会がどのようなものであったのか。当時から居られたメンバーには、未来創造ブックの「総括と提言」をベースに振返ってもらい、来るべき周年に向けて、「クラブ活性化とクラブ運営の原理原則」について問題提起が出来ればと考えました。幸い、八木さん、金原



さん、石倉さん、大門さんに例会中にコメントをいただけて、「クラブのこれからの考えること」が皆に伝わったのではないかと思います。



突然の大太鼓にビックリし、飛び上がる様に反応しました。大きな音です。20分ほどの力強い演奏をして頂き、あとは食事とお酒。

残りの時間は全て歓談という、思いもよらない進行です。何うと「この歓談が一番の目的です」と、お持て成しの乾杯が会場一杯で広がりました。司会進行も無く、様々な個性を凝らしたトゥービークラブ25周年記念例会です。

キャピタルクラブの40周年を重ね合わせつつ、新しい発想に非常に勉強にもなる例会でした。

ご一緒させて頂きましたキャピタルメンバー12名の皆様ありがとうございました。そして、トゥービークラブの皆様おめでとうございませう。益々のご発展をお祈りいたします。



第5回京都YMCAチャリティーゴルフコンペ

EMC事業委員 山田 隆之

令和5年3月29日(水)センチュリー滋賀ゴルフクラブに於いて、第5回京都YMCAチャリティーゴルフコンペが39名の参加者を集め開催されました。

我がキャピタルクラブからも精鋭4名が参加し、優勝を目指して頑張りましたが、優勝には程遠い残念な結果に終わりました。競技はハーフでのスコアを競うかたちで行われ、幡南さんの6位が最高位でした。

YMCAのチャリティーコンペには何度か参加させて頂きましたが、始まった頃は倍以上の参加者で開催されていた記憶があります。過去のデータをしっかり調べたわけではないのですが他の京都部、YMCAの事業にも共通して言えることだと思います。

参加人数が会を重ねるたびに減少傾向になっているのががっかりで、京都部のメンバーの減少率より事業への参加率が大きく減少しているような印象です。

クラブでも出席率を重視するようにYMCA、部の事業に対してもよりご理解を頂き、多くのメンバーで開催して事業を盛り上げていきたいものです。



リトセンさくらフェスタ

EMC事業委員 齊藤 裕典

4月9日(日)にリトリートセンターにて「リトセンさくらフェスタ2023」が催されました。八重桜が満開で、晴天を背景に濃いピンク色の花びらが映えわたっていました。

コロナも少し落ち着き、徐々にコロナ以前に戻つつある中、保育園やYMCAプログラムメンバーとご家族、日本語科の留学生、平安徳義会、「炭山太鼓」の皆様など、総勢300名ほどの来場となり、大いに賑わいを見せました。

例年通りキャピタルでは、冷たい飲み物とホットコーヒーを提供。日中は大変暖かく過ごしやすい気温で、ジュースやビールはほぼ完売、コーヒーもたくさん売れました。

実は、コーヒーのお湯を沸かすためにお持ちいただいたIHヒーターで盛り上がりました。IHヒーターの調子が悪いのか、全くお湯を沸かせない！となり、IHの傾きが悪いややかんのサイズが小さいからなどと、小一時間ほど右往左往していました。結局は、電圧の問題で、瀬本さんが新しい電源元を見つけてくださり解決しました。

私事ですが、昨年さくらフェスタに家族で参加し、山口さんと久しぶりにお会いしたのが、キャピタルクラブに参加させていただく一つのきっかけとなりました。そのような良き機会を支えていただいている皆様に感謝し、私も少しでも力になればと考えております。



感謝

特別メネット 岡本 都

この度は、夫 岡本尚男の立派な肖像画を作成して頂きありがとうございました。織物であるということで、写真や油絵とは少し雰囲気異なる暖かいふくよかな姿に思はず感涙いたしました。



4月8日(土)、京都キャピタルワイズメンズクラブのメンバー27名・メネット10名・ゲストにウエストクラブの森田恵三様をお迎えした花見例会の席上で、タペストリーを披露していただきました。森田恵三様から「ワイズ将来構想特別委員会のメンバーとして一緒に活動してきた」とお話をいただき「キャピタルクラブはいいクラブ」であると言ってくださいました。夫が「そうですやろ！、みんなよく頑張ってくれています!!」と誇らしく微笑んでいるように見えました。今年5月で3年になります。こうして皆様と共にひとときでも偲んでいただいたことはとても有り難く感謝の気持ちでいっぱいです。

きっと、何時までもワイズにつながる皆様を見守り続けてくださっていると思います。

皆様の益々のご活躍を祈念いたしましてお礼の言葉といたします。ありがとうございました。

次期役員研修会・次期役員会

次期副会長 西川 欽一

4月14日(金)19時より京都YMCA三条本館にて次期役員研修会及び第1回次期役員会が開催されました。

椿森次期会長のご挨拶、加藤総主事のご挨拶に続いて、今期京都部会計としてご活躍中の香山章治さんにより次期役員研修会が始まりました。研修会の主たる内容は、クラブの運営について、委員会・三役会・役員会・総会のそれぞれの役割とその意義をお話しいただきました。

次に、椿森次期会長より西日本理事、各事業主任及び京都部部長の主題及び方針について資料に基づいた説明の後、会長主題「Update Capital Spirit and Y's Spirit」の発表とともにその主旨を説明いただきました。そして、倉見会長のご挨拶により研修会は閉会となり、休憩の後、第1回次期役員会が開催され、次期の各事業委員会配属、年間スケジュール案の発表及びこれらの検討と会長主題についての質疑が行なわれ、委員会配属について原案どおり承認されました。

役員会閉会后、YMCA近くの「イタメシヤ カルネオ」にて懇親会が行われ、和気あいあいと良い雰囲気の中、いよいよ次期への活動が本格始動しました。

2023～2024年度 次期委員長



YMCAサビース・ユース事業委員長

野口 晋司

地域奉仕・環境事業委員長

亀井 久照

ドライバー事業委員長

黒木 宏知

交流事業委員長

志田 育夫

ファンド事業委員長

大門 和彦

広報・ブリテン事業委員

苗村 昌碁

EMC事業委員長

渡邊 えみ

メネット会長

岡本 都

次期会長・主査研修会に参加して

次期会長 椿 森 昌 史

3月11(土)・12日(日)、大阪コロナホテルにて、次期会長・主査研修会、会場の規模感や全体の雰囲気も分からず、少し不安を胸に会場へ向かいました。会場に着くと、先ずは人数の多さに驚きましたが、それ以上に2日間のびっちり詰まったプログラムを見て「いよいよ始まるな」と決戦前に似た気持ちが湧いてきました。

研修は次期役員紹介から、西日本区理事、各事業主任の活動方針に始まり、ワイズメンズクラブ西日本区、国際の現状、献金の目標、ワイズの未来から事務手続きなどなど、毎年、どこかで聞いているけど、頭に残ってないワイズ活動の基本に、どっぷり浸らされた2日間でした。夕食時にはキャピタルクラブ40周年のアピールをさせていただき、京都部の皆さまとの二次会では、他クラブの次期会長とも色々な話が出来て、少しずつ緊張もほぐれていきましたが、「あと数カ月で会長か」と、徐々にプレッシャーが大きくなっていくのを感じ、一層、気を引き締めて頑張ろうと思いました。

第1回 次期役員会議事録

2023年4月14日(金) 20:00~20:50
京都YMCA 三条本館

〈次期会長主題〉

Update Capital Spirit and Y's Spirit
～私たちが輝き続ける為に～

〈西日本区・京都部報告〉

西日本区 各部部会予定等/年間行事予定

4月21日(金) 京都部Yサ事業懇談会 京都YMCA三条本館

〈YMCA報告〉

7月2日(日) リトセン夏の準備ワーク

〈三役報告〉

・委員会配属の発表/年間スケジュール(案)の発表

〈審議事項〉

・委員会配属について 承認



今月のYMCAニュースはお休みします。

HAPPY BIRTHDAY

メ	ン	山口雅也	5月10日	椿森昌史	5月12日
		山田隆之	5月13日	宮崎順巳	5月28日
		野口晋司	5月29日	大門和彦	5月31日
メ	ネット	宮崎早希	5月21日	志田千鶴	5月23日
コ	メット	吉井歌子	5月2日	齊藤茜絵	5月31日

HAPPY ANNIVERSARY

加藤 俊明・圭子	ご夫妻	5月 5日
菅原 権一・由利子	ご夫妻	5月13日
瀬本 純夫・吉美	ご夫妻	5月17日
黒木 宏知・美也	ご夫妻	5月17日

4月報告



例会出席



BFポイント



ニコニコ



ファンド



献 血



135周年 募 金

ポジティブネット募金

在籍者数	29名	切手	0g	第一例会	30,000円	合同例会	5,000円	献血	0名	第一例会	0円
第一例会	26名	切手累計	1930g	第二例会	11,000円	新玉ねぎ	9,560円	累計	0名	第二例会	2,671円
在籍者数	29名	現金累計	49,600円	累 計	278,130円	ファンドオークション	184,000円	0cc		今 期 計	36,265円
第二例会	24名	E	0円			都度ファンド	12,000円			累 計	349,700円
メイクアップ	1名	J W F	0円			フロッピーディスク	64,880円				
出席率	100%	EF・JWF累計	15,000円			おつりファンド	6,100円				
						累 計	997,419円				

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・使用済切手収集

第9回 役員会議事録

2023年4月25日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉

5月27日(土)沖縄新風(みーかじ)クラブチャーターナイト/6月9日(金)~11日(日)第26回西日本区大会(9日前夜祭)24名参加予定

〈YMCA報告〉

4月9日(日)リトセンさくらフェスタ

〈三役報告〉

・パナレット100枚納品あり。10枚ワゴン、残りをロッカーにて保管する。/6月ホテルワゴン内を整理する

〈40周年実行委員会〉

・第3回実行委員会開催の件

〈各事業委員会〉

・Y M C A サービス・ユース事業委員会

リトセンさくらフェスタの結果報告/Yサアワー例会スケジュールについて/募金報告

・地域奉仕・環境事業委員会

リトセンメタセコイヤフェスティバル開催前の確認、詳細の報告、参加状況など報告

・ドライバー事業委員会

CATT例会打ち合わせ報告/6月第一例会内容について/ニコニコの今期の見通し報告

・交流事業委員会

キャピタル40周年記念例会でのDBC・IBCの準備について続報

・ファンド事業委員会

ファンド実績報告/今後のファンド予定について/未収金について確認

・広報・ブリテン事業委員会

5月号・6月号原稿依頼・入稿状況報告、6月号を6P予定/ホームページアルバム追加の件

・EMC 事業委員会

出欠の確認、出席率報告/第2回グルメ同好会22名出席予定/EMCゴルフコンペ12名参加予定

・メネット会 特に無し

〈審議事項〉

・特に無し

編集後記

4月は暑い日があったり、寒い日があったりと体調を崩された方も多かったように思います。私も「寒暖差疲労」気味でしたが、委員長としてのブリテン発行も今号と6月号を残すのみとなり、気合を入れなおして頑張りたいと思います。いよいよ40周年期も始動しましたのでメンバー増強を全員で意識しましょう。今期と次期の活動で忙しい中ですが、ブリテン6月号へもご協力よろしくお願い致します。

広報・ブリテン事業委員長 西川 欽一